



# 富士見市議会だより

## 富士高生の主張 in 富士見市議会



発表生徒の皆さん

令和6年10月31日、富士見市議会と埼玉県立富士見高等学校との協働事業として、「富士高生の主張 in 富士見市議会」を開催しました。本事業は昨年度に引き続き、富士見市議会広報広聴委員会と富士見高等学校の生徒で協議・調整を重ねて企画したものです。当日は、九つの発表グループ（計35名の2年生）が、自ら設定・調査したテーマに沿って発表し、議員との意見交換も行いました。

また、Zoomを活用し、1年生、2年生の全生徒が教室からリモートで傍聴できる仕組みを導入しました。

本事業を通じて、生徒の皆さんに市政への理解や関心を深めていただくことができました。



副議長 深瀬 優子



議長 田中 栄志

ごあいさつ

市民の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より富士見市議会に対し、深いご理解と温かいご支援を賜りまして、心より感謝申し上げます。

市議会では、令和6年には三つの常任委員会の活動の周年化や、大規模災害時などにオンライン委員会の開催を可能とする規定の整備も行いました。

また、埼玉県立富士見高等学校との協働事業をはじめ、市民の皆様との意見交換の機会も設けてまいりました。

今後も議会活動をさらに充実させるとともに、より分かりやすく活動内容をお伝えすることにも努めてまいります。

市民の代表として、市民生活の向上にワンチーム富士見市議会として取り組んでまいりますので、引き続き市議会へのご理解とご協力をお願いいたします。

**発表4**

より子育てしやすい富士見市にするために

**発表3**

農業の発展にみる富士見市の将来像

**発表2**

男子ってスカートはいてたっけ？ ジェンダーレスへの対応

**発表1**

富士見市の歴史からみる 寺社仏閣再興計画

**発表8**

富士見市のZ世代とα世代を守ろう!!

**発表7**

富士見市の妊娠サポート、周りからのサポート

**発表6**

富士見市の雑草問題と改善策について

**発表5**

富士見市子育て拠点づくりの提案はたらくママの子育て★心のオアシス

**トピックス**

令和6年第4回(12月)定例会が11月26日(火)から12月18日(水)までの23日間にわたって行われました。

今定例会では、令和6年度富士見市一般会計補正予算をはじめ、8件の議案等が市長から提出され、審議の結果、全て原案のとおり可決・同意しました。

発表1 麓真人	発表4 實好紗菜	発表7 伊藤真貴
飯島連	大澤彩衣葉	長谷川龍聖
富田遥斗	高橋桜	木戸洗瑛
藤倉悠宇	長島結奈アイスリン	黒原勇児
鷲見浩志		櫻井潤
発表2 渡邊裕真	発表5 安里羽純	発表8 林田ゆず
中西愛凜	児島紅愛	綾玲奈
羽山風花	竹内心音	早瀬愛莉
発表3 濱田さな子	発表6 萩元響	山口和華生
小島ゆずか	西巻将太	
竹内仁那	増田祐太	
永田かえで	三輪琉威斗	
濱田彩羽	発表9 松永匠心	

**参加いただいた生徒の皆さん(敬称略・順不同)**

「富士高生の主張 in 富士見市議会」では、生徒の皆さんが地域課題に真剣に向き合い、自分で考えて自分の言葉で伝えようとする姿が印象的でした。発表してくださった生徒の皆さん、本当にお疲れさまでした。

この経験が自信となり、今後の成長につながることを願っています。

**発表9**

教育に使う税金について



当日の様子

# 市政一般質問

市民の皆さんの生活にかかわる諸問題や富士見市の課題などについて市議会議員が市に対して質問を行いました。



**尾崎 孝好(21未来クラブ)**

①地域福祉計画について  
 Q 高齢者等を犯罪から守るため、成年後見制度の利用促進も重要だが、取組の現状は。  
 A 制度の内容について周知を図るとともに、社会福祉協議会等と地域連携ネットワークの構築にも取り組んでいる。  
 Q 高齢者福祉の充実に向けて老人福祉センターの利用促進を図る観点から、場所も含めた検討も必要ではないか。  
 A 施設の再編等も含めて関係課と検討している。  
 Q 市内産業の活性化について  
 Q 次代を担う若者や女性、シニア等が挑戦しやすい環境づくりの取組の現状は。  
 A 創業支援セミナーの開催に加え、経営・相談事業も行ってきている。創業支援パッケージの拡充にも取り組んでいく。  
 Q 新規就農者の確保等に向けた支援の取組は。  
 A 担い手育成塾の開設や補助金による支援を行っている。

**佐野 正幸(21未来クラブ)**

①子育て・教育環境について  
 Q 学校には行けるものの、教室には入りにくいなどの児童生徒がいる。こうした児童生徒へのサポート体制として、中学校ではふれあい相談員が常駐して部屋も設けられているが、小学校にはない。小学校にも、ふれあい相談員の配置と個別対応できる部屋の確保を。  
 A 検討していく。  
 Q ふれあい相談員は、県の費用なのか市の費用なのか。  
 A 県からの補助と市の予算となっている。  
 Q ふれあい相談員の配置の検討とあわせ、県へも要望を。  
 A 県と協議を重ね、要望に努める。  
 Q 市民・地域要望について  
 Q 図書館の一部の本棚を貸し出し、市民共同による図書資料の貸出しを。  
 A 「ひとハコ図書館」を指定管理者と調整していく。

**川畑 勝弘(日本共産党)**

①公共用地の払下げ道路について  
 Q 2023年度決算で、市が当初取得した鑑定価格より約200万円も低い金額で市民に売却されたことが判明した。どのような判断で進めたのか。  
 A 市の鑑定価格と差があるが、市の依頼した鑑定士に見聞きを聞き判断した。  
 Q 相手方が提出した鑑定価格が低かったことについて、市はどのように検証したのか。  
 A 市が依頼した鑑定士の見解としても間違った鑑定ではないと確認した。  
 Q 2022年から2023年にかけて土地の価格が大幅に上昇しているにもかかわらず、市は市民の大切な財産を約200万円も低い金額で売却した。再度、検証すべきではないか。  
 A 鑑定価格は、土地の市場性や現場の状況等により異なる。今回の価格差は、その影響が表れたもの。

**伊勢田 幸正(無党派)**



①図書館について  
 Q 市内の書店が減少しているが、図書館と書店の連携はどのように行われているか。  
 A 雑誌は市内の書店から購入している。図書館のイベントの際には、書店が講師の本の販売などを行っている。  
 Q ほじょ犬のトイレについて  
 Q 現在、盲導犬などのほじょ犬のトイレが庁舎等に設置されていないが、豊島区役所のように新庁舎に設置しては。  
 A 基本設計以降の段階での検討となる。  
 Q 応急手当・AEDについて  
 Q 児童・生徒への講習の現状は。  
 A 保健の授業の中で取り扱うほか、本年度は、ふじみの救急病院に特別に無償で協力いただき、市内の全小中学校で講習会を実施した。来年度以降については、どのような形で実施できるのか、現在模索している。

**斉藤 隆浩(21未来クラブ)**



①行財政改革について  
 Q 事業や団体を支援する事業補助金見直しの考えは。  
 A 本年度予算は184件、13億8000万円であり、時代の変化に対応した適正な内容であるか確認し、令和8年度に向けて見直しの調整をしている。  
 Q 使用料手数料の見直しは。物価高騰等を踏まえて受益者負担の原則に基づき、検証を進めている。  
 Q 住みやすいまちづくりについて  
 Q 空家等から越境した竹木の枝の切り取りルールの変更は。  
 A 昨年に民法が改正され、一定の要件を満たした場合、越境された土地の所有者が枝を切るようになったため、関係課と周知方法を検討する。  
 Q シティプロモーションについて  
 Q 電車広告の成果は。  
 A 「富士見市W30」のPRが転入者の増加に結びついた。

**宮尾 玲(日本共産党)**



①田んぼダムについて  
 Q 田んぼダムの普及と啓発について現在の進捗状況は。  
 A 昨年度、関係者とともに行田市へ視察に行った。今年度は勉強会に取り組む。地元農業者の理解を得ながら実施に向け手続を進めていきたい。  
 Q 浸水対策について  
 Q 水谷東地域の別所雨水ポンプ場の更新工事の進捗は。  
 A 令和2年度から行っていた整備が今年度完了する。これでポンプ機能の最大量をポンプアップできるようにする。令和7年度からは長寿命化工事に取りかかる予定である。  
 Q 男女共同参画の視点による避難所開設  
 Q 指定避難所ごとに男女共同参画の視点に基づいた避難訓練の実施をしようか。  
 A 昨年度、みずほ台小学校区合同防災訓練にて女性用大型テント式トイレの組立てを参加者とともにを行った。

**木村 邦憲(日本共産党)**



①日常生活用具給付等事業における紙おむつ給付について  
 Q 障がい者に対する紙おむつの基準額の上限が、月額1万2000円となっている。物価高騰の中で、基準額を上げるべきと考えるが市の考えは。  
 A 現在のところ考えていないが、国や県の動向や近隣自治体の状況を注視していく。  
 Q 市内公園について  
 Q 猛暑が続く中、水遊び場の利用期間を9月末まで延長すべきと考えるが市の認識は。  
 A 今後も気温の状況を見ながら検討していきたい。

**関野 兼太郎(21未来クラブ)**



①富士見市のイメージアップで活性化を  
 Q フィルム・コミッション富士見による富士見市の魅力発信への効果は。  
 A 市内で撮影された場面への反応があり、市への愛着醸成に寄与している。  
 Q 中学校の部活動について  
 Q 文化系部活動の選択肢を

**篠原 通裕(公明党)**



①聴こえのフレイル予防の推進  
 Q フレイルチェック測定会で聴力測定を。  
 A 専門的に、全国的に統一したプログラムであるため実施は考えていないが、先進自治体の動向も注視していく。  
 Q 高齢者の集う場で、アプリや音源を活用したテストを

**須崎 悦子(日本共産党)**



①物価高騰対策と「ふわっぴーPay」の取組について  
 Q 「申請が難しい」「取組を知らない」という声を聞いたが、市には届いているか。  
 A 電子申請の相談窓口を48日に延長し、対応した。  
 Q 全ての人に使いやすい物価高騰対策が必要と思うが。今回は、キャッシュレス

**川畑 勝弘(日本共産党)**



①日常生活用具給付等事業における紙おむつ給付について  
 Q 障がい者に対する紙おむつの基準額の上限が、月額1万2000円となっている。物価高騰の中で、基準額を上げるべきと考えるが市の考えは。  
 A 現在のところ考えていないが、国や県の動向や近隣自治体の状況を注視していく。  
 Q 市内公園について  
 Q 猛暑が続く中、水遊び場の利用期間を9月末まで延長すべきと考えるが市の認識は。  
 A 今後も気温の状況を見ながら検討していきたい。

篠田 剛(公明党)



① 暴風雨対策について

Q 7月24日の暴風雨では、住宅の屋根が損壊する被害が多かったと考える。状況把握のためにドローンを活用した調査を行い、被災者に情報提供することが有効では。
A 委託した場合の費用は約70万円と認識している。飛行範囲の特定や、気象条件が整

わない場合には活用が難しい等の理由から、7月24日は活用には至らなかった。

② 災害時の水の確保について

Q 寄附を受けた非常用浄水装置エモータブルの活用は。
A プールの水などから飲料水を作る電源不要の浄水装置で、災害時飲料用井戸の水を浄化する活用を考えている。
Q 災害の影響により発生した漏水による上下水道料金の減免について、市の見解は。
A 災害の規模・状況に応じた減免制度を、発災後速やかに構築し、対応していきたい。



小泉 陽(未来クラブ)



① 教育施策について

Q 小中一貫の義務教育学校設置の考えは。
A 義務教育学校には、通常の小・中学校とは異なる特別や規定があるため、運用を含め、情報収集に努めている。施設一体型の義務教育学校の設置は、管理・施設・安全の課題などがある。少子化に伴

う学区の再編成や学校の統廃合など、義務教育学校の設置を含め、考えていかななくてはならない課題と捉えている。

② 公共施設の大規模改修工事について

Q 公共施設の工事に当たり、市民の声の反映は。
A 大規模改修工事では、工事内容を検討する際、日頃把握している利用者の声を踏まえ工事内容の精査を行っている。長寿命化改修工事では、日頃の意見に加え、市民の声を聴く機会が必要であるため市民説明会などを開催する。

根岸 操(無党派(立憲))



① 教育行政について

Q PTAの加入率は。
A 年々下がっている。
Q 役員のなり手は。
A すぐには決まらないが、保護者主体で決めている。
Q PTA廃止の声は。
A スリム化等の声はあるが、現時点で廃止をしている学校はない。形は変えながらも残

② スポーツ振興について

Q 富士見市第2運動公園野球場A面の外野ライン整備は。
A 芝を短く刈る対応とした。
Q 野球場の物置の整備は。
A A・B面の物置の扉が開閉しにくいことを把握したため、早急に修繕の対応をする。
Q 市民要望について
A 上南畑地域下田交差点の横断歩道の再塗装を。
A 修繕の依頼をした。
Q 鶴瀬駅西口前の雨どいの補修を。
A 修繕をする。

山下 淑子(公明党)



① 家庭から出るごみの収集方法について

Q 持続可能なごみの収集方法として、戸別収集を実施してはどうか。
A 検討に時間を要する大きな政策課題である。引き続き家庭系ごみ有料化の議論も併せて、調査研究を続けていく。
Q ごみ出しや当番に関する

本市のごみ集積所関連の調査をしてはどうか。
A 富士見市一般廃棄物処理基本計画中間見直しの中で、富士見市アンケートモニター調査を実施するなどして、ごみ集積所に対する市民要望を把握し、今後に反映していく。

② 地域要望について

Q ふじみ野駅東口市立自転車駐車場の利用について、時間貸しの設定をしてはどうか。
A 今後、運用方法が変更となった際、利用状況や周辺の民間自転車駐車場の状況を鑑み、検討していく。

加賀 奈々恵(草の根)



① 市民要望の取扱いについて

Q 市民要望が適切に記録されていない事例が生じている。奈良県橿原市を例に、市民要望を記録する仕組みづくりを。
A 共通の様式や取扱いを定めることは困難である。
Q 教育について
Q 特別支援学級の教職員における特別支援学校教諭二種

免許状の保有率は。
A 一種二種合わせて5割程。
Q みずほ学園等と連携し、さらなる保有率の向上を。
A 人事交流で成果を上げつつある。
Q 小学校にもふれあい相談員の配置を。
A 勝瀬中学校での取組をもとに今後検証する。
Q 防災対策について
Q 市民参加型の災害ボランティアセンターの立ち上げと運営訓練の実施を。
A 現時点では実施の予定はない。

村元 寛(草の根)



① 財政について

Q 基礎控除の引上げにより減税効果となる。税収減少となった場合、市への影響は。
A 直ちに行政サービスの低下があるとは思っていない。
Q 市民や事業者への影響は。
A 手取り増加による経済活動への波及や労働力確保による収益の向上が期待される。

Q 基金の一括運用の拡充を。
A 自主財源確保のため、基金所管課と調整を図り、安全で効果的な運用に努めていく。
Q 台風や豪雨対策について
Q 側溝や河川の清掃等の年間スケジュールの公表を。
A 公表を検討していく。
Q 障がい者の就労支援について
Q 市の業務委託の拡充を。
A 仕事の確保や経済的基盤の確立の支援等に努める。
Q 学校施設の協力を。
A 児童生徒の障がいへの理解促進等への取組を進める。

熊谷 麗(草の根)



① がん患者への支援について

Q 医療用補正具等の購入補助金制度についての検討は。
A 必要性については十分理解している。今後もしっかり検討していく。
Q 第2運動公園のサッカーグラウンド整備について
Q 雨水対策について。
A 表土に穴を開けて雨水が

浸透しやすいようにスパイクングを行った。
Q 水捌けの良いアンツーカーという人工土を、表土に混ぜてはどうか。
A 指定管理者と検討する。

③ ボールの使用可能な公園について

Q 計画中の公園が上南畑地区産業団地内一箇所とのこと。今ある公園でのボール使用可能なスペースの検討は。
A 公園の規模や周囲の環境を考えると難しい。新規計画の際に検討する。

勝山 祥(草の根)



① 富山型(高齢者も子どもも障がい者も一緒に受けられる)デイサービスについて

Q 埼玉県内における富山型デイサービスの提供状況は。
A そうした事業所はない。
Q 富山型デイサービス事業所を視察してはどうか。
A 特殊な形態のため難しい。
Q 障がい者の就労支援は

Q 公用車清掃を障がい者事業所に委託しているが、どのように委託費を決定したか。
A 見積りを確認し決定した。年間120回の清掃を行っており、1回当たり、1666円となる。適正価格になるよう委託費の見直しを。
A 要望には丁寧に協議する。
Q 市職員のテレワーク(ICTを活用した働き方)は
Q 職員の働きやすさを改善し、人材確保の観点からも一層推進すべきだが見解は。
A 対面窓口業務、個人情報情報の取扱いに課題がある。

今成 優太(草の根)



① みずほ台駅前ロータリーについて

Q 東口ロータリーのモニュメントが老朽化している。この場所の利活用を検討してはどうか。
A 今後、仮にロータリー等の改修があった場合は検討していきたい。
Q 東西口駅前に交番がない。
A 現在は考えていない。

警察との協議を行ってはどうか。
A 今までは特に協議はない。
Q キラリふじみについて
Q 舞台スタッフの接遇について、感じが悪いなどの評価が少なからずある。是正すべきでは。
A 研修を強化するなど改善していきたい。
Q 保育施設の防犯カメラについて
Q 様々な理由から室内での防犯カメラ設置は有効であると思うが、どうか。
A 現在は考えていない。

議員顔写真下の二次元コードをスマートフォンやタブレットなどで読み取ると、それぞれの議員の市政一般質問一覧や、議場で質問したときの録画映像にアクセスできます。
なお、最新映像の公開には時間がかかる場合もございますので、ご了承ください。

議会映像をインターネットで配信中!
ライブ中継 本会議を生中継(字幕付き)
録画映像 本会議終了後1週間程度で配信
または
富士見市議会 中継 検索

次回定例会のお知らせ
2月12日(水) 開会・議案内容説明
2月14日(金)
2月17日(月) 議案総括質疑
2月18日(火)
2月20日(木) 総務常任委員会
2月21日(金)
2月25日(火) 文教福祉常任委員会
2月26日(水)
2月27日(木) 建設環境常任委員会
2月28日(金)
3月3日(月) 市政一般質問
3月3日(月) ~7日(金)
3月10日(月) 予算決算常任委員会
3月13日(木) 委員長報告・採決・閉会
※日程は変更になる場合があります。

# 令和6年第4回(12月)定例会 審議結果

議案等番号	議案等の名称	議案等番号	議案等の名称
83	令和6年度富士見市一般会計補正予算(第8号)	報告11	専決処分の報告について
84	令和6年度富士見市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)	諮問3	人権擁護委員の推薦について
85	令和6年度富士見市下水道事業会計補正予算(第1号)	議19	富士見市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
86	公の施設の指定管理者の指定について	議20	富士見市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について
87	富士見市道路線の認定について	議21	小中学校教員の抜本的増員を求める意見書の提出について
88	富士見市道路線の変更について	議23	有機フッ素化合物(PFAS)への対策を求める意見書の提出について

※報告については、審査の対象ではありません

議案等番号	議案等の名称	審議結果	21・未来クラブ		草の根			公明党			日本共産党		(立)	(維)										
			小泉陽	田中栄志	佐野正幸	尾崎孝好	音藤隆浩	関野兼太郎	村元寛	加賀奈々恵	熊谷麗	勝山祥	今成優太	篠田剛	篠原通裕	山下淑子	深瀬優子	木村邦憲	宮尾玲	須崎悦子	川畑勝弘	根岸操	伊勢田幸正	
82	富士見市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情5	富士見市立老人福祉センターの管理運営に対し、さらに利用者サービスの向上を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議22	国民健康保険制度への確実な財政支援の実施を求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議24	従来の健康保険証の復活を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※表中、(立)は無党派(立憲)、(維)は無党派(日本維新の会)を省略し表記しています。  
 ※表中、議案等番号の「議」は、議員提出議案です。  
 ※議長の本否の表明は、議長を除く議員の本否が同数の場合のみです。

## 12月定例会 議案審議報告

### 議案第82号 富士見市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

(賛成多数可決)

課税限度額を地方税法施行令で規定されている額と同額とするため及び埼玉県国民健康保険運営方針を踏まえ保険税率の改定をするため、富士見市国民健康保険税条例の一部を改正するものです。

#### 《主な内容と金額》

- ・国民健康保険税の後期高齢者支援金等課税額の課税限度額を、地方税法施行令で規定されている額と同額に改定する。
- ・国民健康保険税の税率を改定する。
- ・国民健康保険税の税率の改定に当たって、特定の世帯における国民健康保険税の税率の改定についての特例を設ける。  
[令和7年4月1日施行]

### 議案第83号 令和6年度富士見市一般会計補正予算(第8号)

(全会一致可決)

既定の予算に2,279万7,000円を増額し、予算の総額を422億9,551万円とするものです。

#### 《主な内容と金額》

- ・砂塚橋補修工事費の確定に伴い、さいたま市への負担金を減額するための補正 [△3,066万2,000円]
- ・人事異動等に伴い、一般職等の職員給与等を減額するための補正 [△1,760万2,000円]
- ・不足が見込まれる学校給食の賄材料費を増額するための補正 [2,755万8,000円]
- ・令和7年度の中学校用教科書改訂に当たり、教師用の教科書及び指導書を購入するための補正 [1,372万5,000円]

### 議案第86号 公の施設の指定管理者の指定について

(全会一致可決)

- 施設の名称  
富士見市立中央図書館・富士見市立図書館鶴瀬西分館・富士見市立図書館ぶじみ野分館
- 指定管理者となる団体  
TRC・キラリ財団グループ(代表団体：株式会社図書館流通センター、構成団体：公益財団法人キラリ財団)

#### ○指定期間

令和7年4月1日から令和12年3月31日まで

### 諮問第3号 人権擁護委員の推薦について

(全会一致同意)

令和7年3月31日で任期満了となる高橋千代子氏の後任に、木村久志氏を推薦することに同意したものです。

富士見市議会公式X(旧Twitter)では、定例会に関する情報を中心に、富士見市議会の活動をポストしています。

Xアカウントはこちら!



富士見市議会  
@fujimishigikai

#### 議員研修会を実施しました

令和6年11月11日、本市の職員の方及び埼玉県危機管理防災部災害対策課の職員の方を講師として、「被災地派遣の現場から学ぶ～被災地派遣の体験談と今後の備え～」をテーマとした研修会を行いました。

この研修会では、令和6年能登半島地震の被災自治体へ派遣された際の体験談などを通し、本市と埼玉県の支援業務の内容や被災地の状況などについて説明を受けました。

